

中日教えてナビでは  
様々なジャンルの専門家が  
皆さんの相談にお答えします。



その道の専門家にきく  
**中日 教えてナビ**

中日教えてナビ

検索



お問い合わせ・運営  
株式会社中日アド企画 中日教えてナビ運営事務局  
TEL.052-239-1226 (平日/10:00~17:00)  
〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸1-5-2 中日新聞社北館5F

東海エリアの**専門家**を紹介するWebサービスです。あなたの**悩みや疑問**を相談したり、**専門家を探**することができます。

紙面出張 Q&A

キリスト教美術の専門家



前岐阜県美術館館長 画家

OKBギャラリーおおがき 館長  
**古川 秀昭**  
岐阜県大垣市



**Q** レオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晩餐」で画面中央のキリストのコスチュームが赤と青が強烈な印象で残っています。赤と青の衣装と言えば、ラファエロの多くのマリア像がそうだと思っていました。赤と青には特別な意味があるのでしょうか？



**A** キリスト教美術では赤と青の色彩には特別な意味を持たせています。長い間の画家同志の約束事で赤は「愛」、青は「純潔」「叡智」など共に崇高さを表してきました。とりわけ聖母子像の作品では厳格にマリアは、聖母として赤と青に限定されていると言い切ってもいいくらいです。ダ・ヴィンチの「最後の晩

餐」では確かにキリストが赤と青の衣装ですね。例外的に「崇高」さの表現として描かれているのでしょうか。色彩とは別にキリスト教美術では多くの約束事があります。よく知られているのは大きな鍵を持つ人物は間違いなく使徒ペテロです。天国に入る鍵をイエスから委ねられた聖書の記載があります。聖書になくても福音書を書いたマルコは「ライオン」がシンボルです。ヴェネチアのサンマルコ聖堂とその周辺には一体だけだけ「ライオン」が目につくでしょう。是非探してみてください。一般にシンボルとか特定の持ち物が人物の意味を示すものを「アトリビュート (attribute)」といってたくさんあります。キリスト教美術の鑑賞を広げる一つのヒントになりますね。

マネー・保険の専門家



生命保険 損害保険のスペシャリスト

F P 相談室

大森 英則

愛知県江南市

税務・会計の専門家



おかげさまで60周年を迎えます

名古屋税理士会  
税理士法人ZINEX

一川 明弘

岐阜県岐阜市

医療・健康の専門家



日本歯周病学会認定  
歯周病専門医

緑が丘歯科医院

藤塚 勝功

愛知県江南市